

令和3年11月12日
中村河川国道事務所

「四万十ツルの観察マナー」を作成しました！ ～ツルたちが安心して越冬できる「里づくり」を目指して～

四万十川流域では、多様な主体の連携・協働により、流域の豊かな自然環境を保全・再生し、地域活性化を目指すため「四万十川流域生態系ネットワーク推進協議会（事務局：中村河川国道事務所）」を設立し、地域のみなさんと一体となってツルの保護に向けた取り組みを進めています。

このたび、当協議会において別紙のとおり「四万十ツルの観察マナー」を作成しましたのでお知らせいたします。これは、毎年冬になると四万十川や中筋川の周辺に飛来してくるツルたちが安心して過ごすことが出来るように、ツルを観察する時などにみなさんに守っていただきたいことをまとめたものです。

ぜひとも「四万十ツルの観察マナー」をご覧ください、ツルの保護に向けた取り組みへのご協力をお願いいたします。

《問い合わせ先》 ◎：主たる問い合わせ先
国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所
副所長 岡林 福好 TEL:0880-34-7301（内線：204）
◎計画課長 宮地 憲一 TEL:0880-34-7306（計画課直通）

四万十ツルの観察マナー

四万十川や中筋川の周辺には、毎年10月下旬から3月上旬にツルが飛来します。
ツルは警戒心が強く、人や犬などが近づいたりすると驚いて逃げってしまうので、
ツルが安心して過ごせるように、以下のマナーを守っていただくようお願いします。

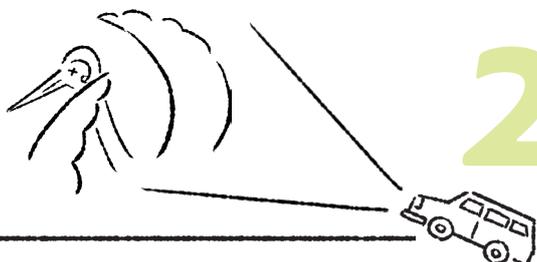


1



観察は200m以上離れて、双眼鏡等を使いましょう

飛来初期である10月下旬～11月中旬は特に警戒心が強いので、大人数での観察は300m以上離れてください



2

ツルが苦手な大きな音や、
人工の光を出さないようにしましょう

車で通行中にツルが近くにいたら、
止まらずにゆっくり通り過ぎましょう

3



4

犬の散歩はリードをつけて、
ツルに近づかないようにしましょう

通行の妨げにならないようにしましょう

ツルを観察するための専用駐車場はありません

5



私有地や農地に無断で立ち入ったり、
農作業を妨げないようにしましょう

6